

S.K.K JIS 規格管

一般用ポリエチレン管
(JIS K 6761)

水道用ポリエチレン管〈二層管〉
(JIS K 6762)

嶋村化成 株式会社

JIS規格管 JIS K 6761

一般用ポリエチレン管

■ 製品(管)の種類

	1 種 管	2 種 管
一般用ポリエチレン管	記号:① 原料:PE50	記号:② 原料:PE80

※PE50/低または中密度ポリエチレン PE80/高密度ポリエチレン

■ 一般用1種管の寸法及びその許容差

単位 mm

呼び径	外 径			厚 さ		長 さ			(参 考)			
	基準寸法	平均外径の許容差	だ円度	基準寸法	許容差	基準寸法 (m)	許容差 (%)	内径	1m当たりの質量 (kg)	巻内径 (cm)	形態	最大常用圧力 [at 20℃] MPa
13	21.50	±0.15	1.3	2.7	+0.5 0	120	+2 0	15.6	0.160	40以上	巻物状	1.15
20	27.00		1.7	3.0				20.5	0.226	50以上		1.00
25	34.00	±0.20	2.1	3.0	90	27.5		0.292	70以上	0.77		
30	42.00		2.6	3.5		+0.6 0		34.4	0.424	80以上		0.73
40	48.00	±0.25	2.9	3.5		40.4		0.491	90以上	0.63		
50	60.00	±0.30	3.6	4.0	60	51.4		0.700	110以上	0.57		
65	76.00	±0.35	4.6	5.0	40	65.2		1.11	180以上	0.56		
75	89.00	±0.45	5.4	5.5	30	77.2		1.43		0.53		
★100	114.00	±0.55	6.9	6.0	+0.9 0	4(5)		101.1	2.03	—	直管状	0.44
★125	140.00	±0.65	8.4	6.5	+1.0 0			125.0	2.90			0.39
★150	165.00	±0.75	9.9	7.0				149.0	3.67			0.35

★ ■ 一般用2種管の寸法及びその許容差

単位 mm

呼び径	外 径			厚 さ		長 さ		(参 考)				
	基準寸法	平均外径の許容差	だ円度	基準寸法	許容差	基準寸法 (m)	許容差 (%)	内径	1m当たりの質量 (kg)	巻内径 (cm)	形態	最大常用圧力 [at 20℃] MPa
13	21.50	±0.15	1.2	2.4	+0.5 0	120	+2 0	16.2	0.151	40以上	巻物状	1.61
20	27.00		1.3	2.4		90		21.7	0.195	50以上		1.25
25	34.00	±0.20		2.6				28.3	0.268	70以上		1.06
30	42.00		1.4	2.8				35.9	0.358	80以上		0.91
40	48.00	±0.25		3.0		41.5		0.439	90以上	0.85		
50	60.00	±0.30	1.5	3.5	+0.6 0	60		52.4	0.644	110以上		0.79
65	76.00	±0.35	1.6	4.0	+0.8 0	40		67.4	0.930	180以上		0.71
75	89.00	±0.45	1.8	5.0		30		78.2	1.36		0.76	
100	114.00	±0.55	2.3	5.5	+1.0 0	5(4)		102.2	1.92	—	直管状	0.65
125	140.00	±0.65	2.8	6.5				126.0	2.81			0.62
150	165.00	±0.75	3.3	7.0				149.9	3.59			0.57
200	216.00	±1.00	4.4	8.0				198.8	5.38			0.49
250	267.00	±1.25	9.4	9.0				247.7	7.49			0.45
300	318.00	±1.45	11.2	10.0				+1.4 0	296.6			9.92

備考 1. だ円度は、巻物状にする場合は、巻物状にする前の管で測定する。

2. 長さは、受渡当事者間の協議によって変更することができる。

3. ★印 1種管 100,125,150 2種管 受注生産品となりますので、ご相談ください。

参考 1. 参考に示す内径は、基準外径及び中心厚さから計算した値である。

2. 参考に示す1m当たりの質量は、参考に示した内径及び管の寸法を基準とし、管に用いる材料の密度を1種管は0.930g/cm³、2種管は0.960g/cm³として計算したものである。

3. 参考に示す巻内径は、巻物状にすることによって、管の折れ、座屈、その他の欠点が生じない寸法とする。

JIS規格管 JIS K 6762

水道用ポリエチレン二層管(ユーエスケ)

■ 製品(管)の種類

	1 種 管
水道用ポリエチレン二層管	記号:①W 原料:PE50

※PE50/低または中密度ポリエチレン

■ 水道用1種二層管の寸法及びその許容差

単位 mm

呼び径	外 径			全体厚さ			外層厚さ		長 さ		(参 考)					
	基準寸法	平均外径の許容差	だ円度	基準寸法	許容差	最小寸法	基準寸法	許容差	基準寸法 (m)	許容差 (%)	内径	1m当たりの質量 (kg)	巻 径		内層厚さ	最大常用圧力 [at 20℃] kg/cm ² [MPa]
													内径	相当外径 (cm)		
13	21.5	±0.15	1.3	3.5	±0.30	3.2	1.5	±0.3	120	+2 0	14.5	0.184	40以上	約80以上	1.7	8.7〔0.85〕
20	27.0		1.7	4.0		3.7					19.0	0.269	50以上	約90以上	2.2	
25	34.0	±0.20	2.1	5.0	±0.35	4.65			90		24.0	0.423	70以上	約110以上	3.15	8.2〔0.80〕
30	42.0		2.6	5.6	±0.40	5.2	30.8	0.595			80以上	約120以上	3.2			
40	48.0	±0.25	2.9	6.5	±0.45	6.05	2.0	±0.4	60		35.0	0.788	90以上	約130以上	4.05	7.7〔0.75〕
50	60.0	±0.30	3.6	8.0	±0.55	7.45			40		44.0	1.216	110以上	約150以上	5.45	

備考 1. だ円度は、巻物状にする場合は、巻物状にする前の管で測定する。

2. 長さは、受渡当事者間の協議によって変更することができる。

参考 1. 参考に示す内径は、基準外径及び中心厚さから計算した値である。

2. 参考に示す1m当たりの質量は、参考にした内径及び管の寸法を基準とし、管に使用する材料の密度を0.930g/cm³として計算したものである。

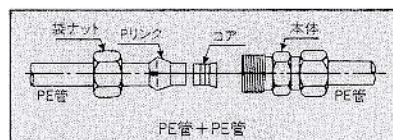
3. 参考に示す巻径は、巻物状にすることによって、管の折れ、座屈、その他の欠点が生じない寸法とする。

■ 水道用ユーエスケ層管の接続法

① PE管 + PE管

1. PE管の管端を直角に切りそろえる。
2. 継手を分解し、PE管に袋ナット、Pリングの順に移す。
3. コアを管に木槌などでたたきこむ。(この時Pリングがコアの方向に寄らないように注意する。)
4. セットされた管端を本体に差込み、Pリングを押込みながら袋ナットを本体ネジに十分に手締めする。
5. バイフレンチ2ヶを使って十分に締めつける。

(注) コアは管種によって異なるので、適正なコアを選択しなければならない。

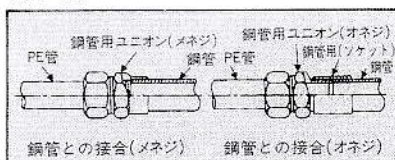


② PE、水道管と他管種との接合

PE管と他種管を接合する場合は、他種管に継手を接合したのちPE管を接合する。

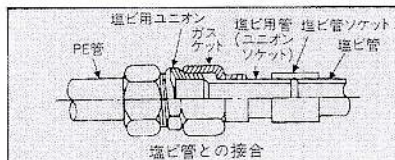
③ PE管 + 鋼管

鋼管との接合には鋼管用ユニオンを用いる。



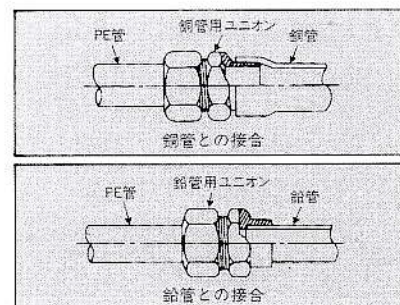
④ PE管 + 塩ビ管

塩ビ管との接合には、塩ビ管用ソケットを用いる。



⑤ PE管 + 鋼管、鉛管

鋼・鉛管との接合には鋼管用ユニオン、鉛管用ユニオンを用いる。この時、継手の袋ナットおよび部品を外した継手本体だけを鋼・鉛管に接合し加熱した接合部が常温になってからPE管を接合する。



【注意】

- (1) 鋼管との接合の場合PE管を先に接合すると鋼管のねじ込みによりPE管がねじれたり袋ナットがゆるんだりすることがあるので、鋼管に継手を完全に接合してからPE管の接合を行わなければならない。
- (2) 鋼・鉛管との接合は加熱するため、継手も高温になる。そのため継手部分(ゴムパッキン、プラスチック部品等)の損傷及びPE管の溶融がおこなることがあるので、本体のみ先に接合し、接合部が常温になったことを確認してからPE管を接合しなければならない。

S.K.K JIS規格管(及び原料)の性能

■ 製品(管)の性能規格

項 目		一般用ポリエチレン管	水道用ポリエチレン二層管
メルトマスフローレイト		製造による変化率25%以内	製造による変化率25%以内
熱安定性		20分以上	20分以上
カーボン分散		グレード3 以下	グレード3 以下
カーボン濃度		質量分率 2.0~2.5%	質量分率 2.0~2.5%
加熱伸縮性		長さ変化率 ±3%	長さ変化率 ±3%
内圧クリープ		破損しないこと	破損しないこと
耐圧性		—	水漏れ、変形、破損、その他の欠点のないこと
浸出性	濁度	—	0.5度 以下
	色度	—	1度 以下
	全有機炭素(TOC)	—	1mg/L 以下
	残留塩素の減量	—	0.7mg/L 以下
	臭気	—	異常がないこと
	味	—	異常がないこと
耐塩素水性		—	水泡発生がないこと

■ 原料の性能

項 目	PE50(低または中密度ポリエチレン)	PE80(高密度ポリエチレン)
最小要求強度(MRS)	5.0MPa	8.0MPa
メルトマスフローレイト	製造業者の提示値の±25%	同 左
熱安定性	20分 以上	同 左
環境応用き裂	240時間で、き裂発生がないこと	同 左

S.K.K ポリエチレンパイプの特長

1 非常に軽く、取り扱いが容易

比重が0.93~0.96と非常に軽く、輸送、施工などの取り扱いが容易です。

2 耐蝕・耐薬品性に優れる

殆どの酸、アルカリ、有機溶剤に浸されず、錆などの腐食がありません。

3 可撓性に富み、衝撃に強い

柔軟性に富み、軟弱な地盤や、変化の多い地形に対応できます。また、衝撃にも強く、耐震性や施工性に優れています。

4 耐寒性に優れる

-60℃でも脆化せず、極寒地でも安心して使用できます。

5 摩擦抵抗が小さく、流量が多い

内面が円滑で、液体との摩擦抵抗が小さいため、流量特性が優れています。また、長期間使用しても流量が変化しません。

6 長尺ものができ、施工性が良い

長距離の施工でも継ぎ手が少なく工事の手間が省けます。

7 電気絶縁性に優れる

金属管のように電蝕の心配がありません。

8 無毒で衛生的

無毒、無味、無臭で耐蝕性に優れたポリエチレンを使用しているので、溶出物も無く、安心して使用できます。

SKKポリエチレンパイプの用途

- 送水用 上下水道、簡易水道、動力ポンプによる給水、排水、山間僻地の引水その他各種の給・排水
- 薬・食料用 化学工場、食品加工場、飲料加工場等の薬品や加工物の移送、山間積雪酪農地よりの生乳の移送、永久灌水路用、消雪用
- 農業園芸用 病虫害防除用薬剤の移送や散布
- 船舶車輛用 給水、排水、液体物の積込
- 鉱山用 飲料水、排水用、鉱山物流送用、悪気排送用
- その他 土木現場では、用水の移送や飲料水の確保。大口径のものは天然ガスの移送用として最適です。

JIS製品認証書

認証番号：JW0608002
認証取得者：有限会社SKK化成

資料(製品)のJIS規格品は、本製品の製造、下取及び
品質管理のあり方と品質保証に付する責任を負うことに
同意していることを証明します。

1. 認証製品 一般用ポリエチレン管
2. 規格 JIS S 5037
3. 認証有効期 平成10(1998)年4月24日
4. 更新有効期 平成10(1998)年4月24日
5. 有効期限 平成11(1999)年3月31日
6. 認証方法 一般認証



東京府千代田市千代田4丁目1番地
有限会社SKK化成 代表取締役 吉田 永

発行年月日 平成10(1998)年3月12日

JIS製品認証書

認証番号：JW0608003
認証取得者：有限会社SKK化成

資料(製品)のJIS規格品は、本製品の製造、下取及び
品質管理のあり方と品質保証に付する責任を負うことに
同意していることを証明します。

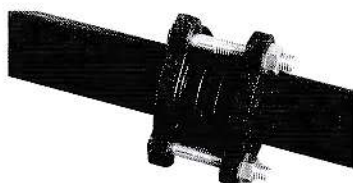
1. 認証製品 水道用ポリエチレン管
2. 規格 JIS S 5037
3. 認証有効期 平成10(1998)年4月24日
4. 更新有効期 平成10(1998)年4月24日
5. 有効期限 平成11(1999)年3月31日
6. 認証方法 一般認証



東京府千代田市千代田4丁目1番地
有限会社SKK化成 代表取締役 吉田 永

発行年月日 平成10(1998)年3月12日

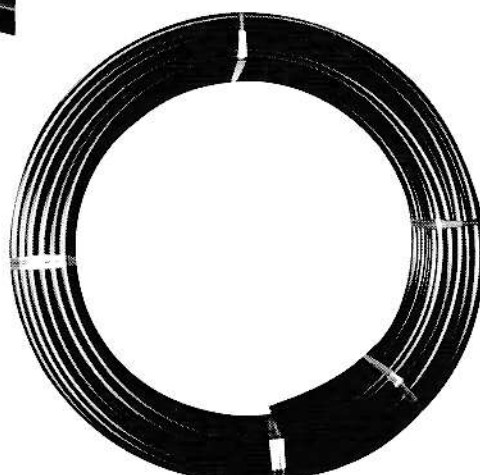
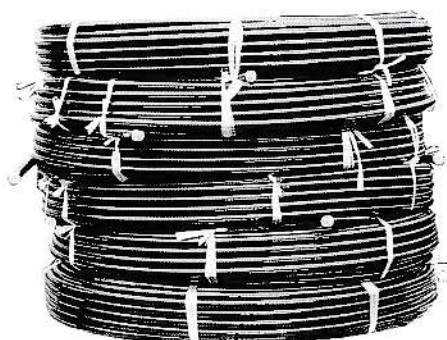
■ 水道用二層管



一般用ポリエチレン管ジョイント
NP型



水道用ポリエチレン管ジョイント
PP型



 JW0608002
一般用ポリエチレン管

 JW0608003
水道用ポリエチレン二層管

嶋村化成 株式会社

山口県萩市大字吉部下11524-2

TEL(08388)6-0241 FAX(08388)6-0033

代理店